

オリンピック・パラリンピックがやってきました！

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、機運の醸成や大会・競技への理解、促進を図ることを目的に、オリンピックフラッグ、パラリンピックフラッグが全国を巡回しています。

9月11日にリオデジャネイロオリンピック、パラリンピックより引き継いだフラッグが大山町にもやってきました。1日のみの限定展示でしたが、来庁された多くの方に見ていただくことができました。56年ぶりに日本で開催されるオリンピック・パラリンピックを鳥取からも盛り上げましょう。



体を動かしてみませんか？

～軽スポーツ体験会～

11月9日に名和農業者トレーニングセンターで、軽スポーツ体験会を行います。体験するのは「ボッチャ」「輪投げ」「スポーツ吹き矢」です。高齢の方も障がいのある方も気軽に楽しめるスポーツです。一緒に楽しみましょう。

- ◆日時 11月9日(金)
13時30分～15時30分
- ◆場所 名和農業者トレーニングセンター
- ◆競技 ボッチャ、輪投げ
スポーツ吹き矢
- ◆申込期限 11月6日(火)
- ◆申込み・問い合わせ先
社会教育課生涯学習室
☎0859-54-5212

中学生が赤ちゃんふれあい会

町内の各中学校が、3年生を対象に赤ちゃんふれあい会を行いました。これは、将来親となる世代が、赤ちゃんのぬくもりや親の思いにふれることで、命の大切さと子育てについて学び、自らの将来を考える機会とすることを目的としています。

講師は、県内で活躍する子育て支援アドバイザー・松本寿栄子さんと助産師・田中恵子さんで、スタッフには町の子育て支援センター職員も加わり、手遊びや、抱っここの仕方を中学生に直接アドバイスしました。

中学生からは、「子育て中のお母さんは大変だと思った。改めて育ててくれた親をありがたと思った」「自

分もこうやって育ててもらったんだと思った」と感想が聞かれました。また、参加した赤ちゃんの保護者からも、「中学生が慣れないながらも一生懸命接してくれてうれしかった」「わが子の将来をイメージすることができ、子育ての励みになった」と話されました。

ふれあい会は毎回、約20組の赤ちゃん親子が参加しており、同じ世代の赤ちゃんを持つ親同士のネットワークづくりの場にもなっています。



▲中山中学校(9月26日)



▲大山中学校(9月18日)



▲名和中学校(10月2日)